

さまざまな分野で活躍する子どもたちを紹介します。



※掲載情報は9月20日現在です。

**おめでとう**

全国小学生ソフトテニス大会出場

#032 Haru Oizumi

**大泉 遼** さん

比布中央学校 6年生

—— 広報びっぶ 2023年12月号で紹介

比布中央学校6年生の大泉遼さんが、来年3月29日から千葉県で開かれる「第24回全国小学生ソフトテニス大会」の6年生男子シングルスに出場します。9月7日に美唄市で開か

れた北海道予選会で準優勝し、全国大会の出場権を獲得。「全国に行きたいという気持ちで臨んだ。とてもうれしい」と喜ぶ一方で、「決勝に進んだという喜びから、集中力を切らしてしまった。メンタル面には課題がある」と悔しさをにじませます。

大泉さんの強みは、持ち前のフットワークとスタミナ。小学2年生でソフトテニスを始め、比布町ソフトテニス少年団で腕を磨いてきました。

少年団の大川智監督は「粘り強い選手なので、諦めないでプレーしてほしい」と期待を寄せます。

大泉さんにとっては2度目となる大舞台。「ストローク力には自信があるので、厳しくコースを狙って得点したい。強い相手ばかりだけど強気で攻めて、注目されるような選手になりたい」と意気込みます。



比布中央学校8年生が職業体験学習で「一日まち発信係」になり、取材を体験しました！

取材・執筆：比布中央学校8年生 石川珠奈・横山美乃里

9月19日、比布中央学校8年生の職場体験学習が行われ、町内14か所の事業所でお世話になりました。

レストラン紙風船では、古川那奈さんがお客様に水やおしぼりを出す仕事をしていました。「お客様に満足してもらえるよう、目を見て接客することを心掛けて頑張っている」と那奈さんは話してくれました。

また、比布中央学校前期課程では、水林莉李さんが1年生の授業をサポートしていました。「ずっと立っているのは辛いけど、みんなが話しかけてくれるのは嬉しい」と莉李さんは話してくれました。

一日まち発信係になってみて、インタビューをしているときに相手の気持ちを知ることができるので、やりがいを感じられてとても楽しかったです。写真を撮影する時はピントを合わせたり、様々な角度から撮影してみると良くなるということなどを教わりました。



びっぶ動物病院で診察をする山口さん



レストラン紙風船で接客をする古川さん



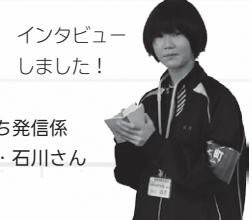
遊湯びっぶで部屋の清掃をする宮田さん



前期課程1年生とふれ合う水林さん



私たちが撮影して、



インタビューしました！

一日まち発信係  
横山さん・石川さん